

広報担当が取材に行きます。あなたの身近にあるホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。
情報交流課 ☎230040 ✉seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp



ピアノの伴奏に合わせ自慢の歌声を披露

さまざまな音楽文化を堪能

■第12回牧之原市音楽マラソン

9月22日、23日の2日間、相良総合センターい〜らで牧之原市音楽マラソンが行われました。

今年で12回目の開催となるこのイベントには、市内外から156の個人や団体がエントリー。ピアノ演奏やピアノ伴奏による独唱、合唱、合奏のほか、和楽器や西洋楽器、世界の民族楽器などの演奏、クラシックパレエなど、さまざまなジャンルの音楽が披露されました。

来場者や出演者は、次々に披露される音楽を堪能し、心地よい時間を楽しんでいました。

17年に一度の御開帳

■小仁田薬師の「薬師瑠璃光如来立像」御開帳

17年に一度だけ御開帳される小仁田薬師（勝間田区）の本尊「薬師瑠璃光如来立像」が、9月20日から26日まで公開され、地元の住民や県内外からの参詣客など多くの人が訪れました。

弘法大師が高野山で彫った三体の仏像の一つと伝えられるこの秘仏は、眼病治癒や子宝、良縁などに御利益があるとされています。また、脇侍の日光・月光菩薩や十二神将も市内を代表する彫刻で、訪れた人たちは15体の仏像の前で手を合わせ、じっくりと鑑賞していました。



17年ぶりに御開帳された薬師瑠璃光如来立像

宝くじ助成で会議用備品などを整備

■自治総合センター コミュニティ助成事業

切山下町内会では7月、宝くじの社会貢献広報事業として一般財団法人自治総合センターが行う「コミュニティ助成事業」を活用し、公民館の会議用備品などを整備しました。

整備した備品は、会議テーブルや会議イス、回転ホワイトボードなどです。

この事業により、地域の住民が、高齢者の居場所づくりや各種事業の話し合いなどのコミュニティ活動に円滑に取り組むことができ、地域の活性化につながることを期待されます。



整備されたテーブルやイス、ホワイトボードなどの備品



李先生の指導のもとコグニサイズを体験する参加者

自宅でも楽しく認知症予防

■まきのほら健康大学

まきのほら健康大学が9月22日にさざんかで開催され、約90人が参加しました。

テーマは「コグニサイズを体験しよう〜笑って楽しく認知症予防〜」。参加者は、講師の李相侖氏（国立長寿医療研究センター長寿コホート研究室長）による認知症の特徴や予防策の講話を聞いた後、予防体操の「コグニサイズ」を体験。

参加者は「一人暮らしなので、認知症予防は意識している。自宅でもテレビを見ながらコグニサイズをやってみようと思う」と話しました。



展示されたさまざまな作品を鑑賞する来場者

市民の力作が各地区から集結

■第44回中央公民館まつり

第44回中央公民館まつりが9月9日、相良総合センターい〜らで開催されました。

会場には、市内各地区から出展された絵画や工芸、写真、書道作品、盆栽などが展示されました。

また、舞台発表では個人・団体による日本舞踊やフラダンス、歌などが披露されました。

このほか、輪投げやストラックアウト、ネイルアート、お菓子釣り、綿菓子やポップコーンなどたくさんのお店が並び、子どもから大人まで多くの来場者でにぎわっていました。

秋の収穫をみんなで楽しむ

■稲刈り

萩間小学校の5年生19人が9月6日、学校の裏にある田んぼで稲刈り体験を行いました。

この体験は、学校支援員らが子どもたちに収穫する喜びを味わってもらおうと毎年開催しています。児童は、6月に田植えをし、大切に育ててきた「うるち米」と「もち米」を学校支援員から指導を受けながら収穫し、刈り取った稲を自然乾燥させる「はざ掛け米」も体験しました。

児童は「稲が固くて刈り取りが難しかった」と話しながらも、収穫の喜びを味わいました。



協力して稲を丁寧に刈り取っていく児童

色鮮やかな彼岸花とカカシの競演

■第6回彼岸花とカカシ祭り

今年で6回目となる「彼岸花とカカシ祭り」が、9月15日から20日まで坂口谷川（細江区）で開催されました。

会場となった川沿いの土手には、アニメキャラクターや芸能人などをモチーフにした約30体の手作りカカシが一行に展示され、訪れた人たちは個性豊かなカカシの写真を撮るなどして、思い思いに楽しんでいました。

また、開催期間の後半には赤や薄黄色の彼岸花が見頃を迎え、来場者の目を楽しませました。



早朝に静波海岸で行われた気球体験の様子

「人」と「地域」と「海」の縁を大切に

■KNOT to KNOT'S

静波海岸やダチョウ牧場の中のカフェ「つなぐ」などを会場にした各種体験イベント「KNOT to KNOT'S」が9月9日に行われました。

10回目の開催となるこのイベントでは「つなぎ目とつなぎ目をぎゅっと結ぶ」を合言葉に、気球や地引き網、ボルダリングなどさまざまな体験が行われ、市内外から多くの人が参加しました。

気球体験をした親子は「初めて気球に乗ったけど、炎の音が大きくてびっくりした。思っていたより高く上がって楽しかった」と話しました。



川沿いに一行に並ぶカカシや彼岸花を楽しむ来場者